

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	神戸町立下宮小学校		
実 施 期 間	平成25年11月9日(土)		
実 施 概 要	1 地域伝統の手業講座とスポーツ ・文芸的講座＝絵手紙、花アート、花もち、かご、なわない ・昔の遊び等講座＝紙飛行機、竹とんぼ、お手玉、こま ・ふれあいスポーツ＝軽スポーツ5種類 2 みこし行列 校区内落合付寄地区のみこし行列		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input checked="" type="checkbox"/> 自然 <input checked="" type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input checked="" type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	150人	計 200人
	地域関係者	50人	
実 施 状 況	1 白鳩博(ふるさと祭り) 8:30~11:30 学校行事「白鳩博(ふるさと祭り)」に保護者、地域住民(区長、地区公民館員、打ち囃子保存会員を含む)等たくさんの方に参加していただいた。オープニングでは、「一人一人の笑顔を届けよう 協力名人 ポカポカ言葉名人いっばいの白鳩博」のスローガンのもと、開会式を行った。そして、なわない、紙飛行機、竹とんぼ、かごつくり、絵手紙、お手玉、花アート、花もち、こま回しの技の9の講座に、地域の方を講師に招いて活動をした。公民館体育推進員さんによるふれあいスポーツが新たに加わり、子どもと保護者は、楽しんで作品作りに取り組んだり、スポーツを行ったりすることができた。また、各地区の区長さんには、もちつきをしていただき、つくたての餅を参加者にふるまっていた。		
	2 白鳩博(みこし行列) 13:00~14:30 10月から6年生のリーダーを中心に、みこし作りを進めてきた。全校児童を異年齢集団で、4グループに分け、スローガンに合ったそれぞれの思いのみこしを工夫して作る事ができた。当日は、このみこしを担いで落合付寄地区を練り歩いた。沿道には、たくさん保護者・地域の方々が出てください、子どもたちを温かく応援してください。また、休憩時には、区長さんから落合付寄地区の特徴や歴史について講話をいただいた。		
成果及び課題	<p>&lt;成果&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・白鳩博は今年で32回を数える学校と地域の伝統行事として定着してきた。地域住民の参加もあり、地域行事の一つとして知られている。みこし行列をする地区を毎年替えているので、5年に1回の割合で各地区を回っている。地域の人は、この行列をととても楽しみにしている。今後も継続していきたい。</li><li>・子どもたちが力を合わせて作った4つのみこしやうちわ、はっぴはどれもよく工夫されていてすばらしい。子どもたちもとても元気よくみこしを担いでいた。</li><li>・ふるさと祭りでの作品作りは、どの講座も講師の方が材料等、しっかり準備してくださったので十分満足できる活動になった。講師の方々も、「子どもたちが、とても熱心に取り組んでいたのうれしかった。また来年も来たい。」などと喜んでくださった。</li><li>・ぽかぽか言葉「ありがとう」カードを広めることができた。また、みこし行列を見守ってくださった安全ボランティアやサポーター、PTAの役員さんたちへ、子ども自身がお礼の言葉を言うことができた。</li></ul> <p>&lt;課題&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ふるさと祭りの開催時間をどの程度にするとよいか、よく検討する必要がある。</li></ul>		